

總務課 中川様ヨリ至急タイロ玉郵ホ願申上ます

大東亞省

0236

極

主管 支總 (總總)

昭和18

一七二四

暗

張家口 本省

二月五日午後六日 前着

青木大東亞大臣

岩崎公使

第八七號 (大至急)

(對支新方針具體策現地案ニ關スル件)

貴電合第一五五號ニ關シ

一、對支新方針ニ基ク對蒙施策要綱案大要左ノ如シ

(1) 蒙古政府ト國民政府トノ關係ノ調整

蒙古政府ヲシテ日華基本條約及附屬諸案ニ反セサル如ク指導シ

國民政府トノ間ニ摩擦相剋ナカラシメ進テ融和的雰囲気ノ醸

要再回(島)

電信寫

大東亞省

0237

成ヲ計ラシメ之カ爲特ニ日本側ニ於テ仲介斡旋シ兩者ノ感情ヲ直接衝突スルゴトナカラシムル如ク努メ

(一) 國旗ニ付テハ蒙古ニ於テハ青天白日旗ハ使用セザルモ蒙古旗ハ青天白日旗ト對立的ノ場所又ハ對立的ノ形成ヲ以テ使用セシメ又

(二) 國民政府ト蒙古政府トノ聯絡ニ付テハ當分現狀ヲ維持シ聯絡交渉等ヲ必要トスル場合ハ日本側ニ於テ斡旋ス

(三) 蒙古政府ノ政治力ノ強化

(一) 治安確立

(2) 蒙古政府ヲシテ自ラ疆内ノ治安確立ニ任セシムル外日本軍

電信寫

電信寫

ノ作戰討伐ニ策應シテ武力支援ニ依リ政治力ノ推進擴大ヲ計ラシム

(2) 蒙古政府ヲシテ警備力ノ強化ヲ促進セシメ日本軍ヲシテ集結態勢ニ轉移シ得シムル如クス

(一) 政治責任確立

(1) 蒙古政府ノ自發的活動ヲ促進スルト共ニ努メテ日米官吏ヲ副任的地位ニ置キタル現地人官吏ノ責任ヲ明確ナラシムル方策擴充

(2) 省盟特別市公署以下地方政府ノ人事ニ關シテハ蒙古政府ノ自由處置ニ任セ日本側ハ努メテ干涉セス

大東亞省

0238

電信寫

(8) 省盟特別市公署以下ノ施策ニ關シ日本軍ノ指導乃至要求作戰警備ニ關スルモノヲ限定協議シ日本、蒙古政府政令ノ貫徹ヲ助成スルト共ニ施政ノ中絶分斷ヲ戒ム

(4) 特務機關ノ草原蒙古ノ盟以下ニ對シ政務ノ内面指導ハ之ヲ中止ス

(5) 治外法權撤廢(研究準備中)

(6) 敵産處理(同右)

(7) 日系官吏ノ人事ニ就テハ少數精銳主義ノ原則ヲ堅持シ止ムヲ得サル技術者ヲ増加スル外現狀ヨリ増加セス

(二) 經濟施策ノ改善

大東亞省

0239

電信寫

5

大東亞省

0240

(1) 現地經濟力ヲ活用シ特ニ現地人ヲシテ積極的ニ活動セシムル
如ク施策シ

(2) 日本物資ノ收買取得ハ適正價格ニ依リ且努メテ現地人及其ノ
繼續ヲ活用ス

(3) 一般正業及一般物資交易ニ日本側ノ獨占的傾向ヲ抑制シ蒙古
ト華北間ノ經濟的緊密化

ニ尙本件ニ關シテハ軍ト協議済ニシテ近々總務部長上京説明セシム
ル豫定

(了)



極秘

第一案

外蒙境線以北ヲ蒙古獨立政權トシ察南（河北省）晉北（山西省）^西ヲ
華北政務委員會ニ歸屬セシム

第二案

日華基本條約ニ基テク蒙古自治法ノ制定
ハ蒙古人ヲ中心トス
（國旗。年號）
回漢人ヲ中心トス

第三案

當分現状ヲ維持スルモノトス
（現ニ懸案トナレルモノヲ解決ス
回現状ノ置放任ス

C 0241

極秘

支後

電信寫

要再回

島 8.20.0.9-41-1

主管 支總 (總總)

昭和18 五一二九八 暗 南京 二月五日發
本省 五日夜着

青木大東亞大臣 重光大使

第二一五號 (極秘、至急)

(對支處理根本方針具體策ニ關スル件)

貴電合第一五五號ニ關シ

不取敢別電第二一六號ノ通報告申進ス追テ第一期分ハ夫々處理濟ニ
シテ第二期以降ノ分ハ已ニ提出濟ノモノノ外各項具體案作成次第逐
次聯絡ス(了)

大東亞省

0243

規格-B5 (東京 3.195)

極秘

支後

電信寫

要再回

主管 支總 (總總)

昭和18 五一三〇〇 暗 南京 二月五日發
本省 五日夜着

青木大東亞大臣 重光大使

第二一六號 (至急、極秘、別電)

對支處理根本方針具體策實施要領腹案

一方ノ針

對支處理根本方針ノ速カナル結實ヲ計ル爲ニ七月末迄ニ重要點
ヲ實行スル目的ヲ以テ政治的好機ヲ狙ヒ發露的テ之ヲ實施スル
モノトス
之ヲ爲シテ左ノ如ク期ヲ定ム

大東亞省

0243

規格-B5 (東京 3.195)

極秘

電信寫

- 第一期 二月十日迄（舊正及第一回參戰記念日）
- 第二期 三月末日迄（國府還都記念日）
- 第三期 於ケル迄（七月末日迄）
- 各期ニ於ケル滲策事項
- (一) 第一期
 - 一、中國國旗添附ノ黃色三角布片撤去
 - 二、華北政務委員會トノ政治的關係調整
 - 三、敵産移管ノ通告
 - 四、租界ノ返還、治外法權撤廢ニ關スル專門委員ノ任命
- (二) 第二期

大東亞省

規格一B5 (東東 3.195)

0245

極秘

電信寫

- 一、物資統制ノ合理的調整
- 二、合辦會社ノ調整（主ナル）
- 三、日本專管租界ノ返還
- 四、北京公使館區域及廈門鼓浪嶼共同租界ノ回收
- 五、治外法權中課稅特權ノ一部調整
- 六、地方政府（武漢、廈門、蘇隴地區、浙東地區）トノ關係調整
- 七、對支文化政策ノ調整
- 八、中國ニ於ケル外國宣傳ノ取締並ニ中國通信自主權回收
- 第三期
- 六、上海共同租界ノ回收

大東亞省

規格一B5 (東東 3.195)

0246

極秘

二 地方（海南島、蒙疆）トノ政治的關係調整
 三 治外法權、課稅特權ノ大部調整
 四 合辦會社ノ調整（農部）ト日華一般企業ノ調整
 五 支那側自強方策ニ對スル協力支援
 六 國民政府滲透力沮礙ノ各種原因ノ芟除

註 實施時期ニ付テハ與地方行政及租界ニ關シテハ現地陸

海軍ニ於テモ研究準備中ニシテ多少ノ變更ヲ豫計シテ

大東亞省

0247

電信寫

規格-B5 (東京 3.195)

極秘

170.0.9-41-1

電信寫

要再回島

昭和16 一七二七
 上海 二月五日發
 本省 六日前着
 主管 支線 () ()
 青木大東亞大臣
 第三一五號 (大急)
 (對支新方針具體實現提案ニ關スル件)
 貴連合第一五五號ニ據シ
 一 治外法權撤廢中免稅特權放棄ニ關シテハ二月一日附上大東亞第一六
 二 親細信ヲ以テ貴方ノ意見上申譯ナルモ露念本件重要案ニ關シテ
 添索ト共ニ四日飛行機ニテ上京ノ與田參事官ニ轉行セシメタリ
 原譯長へ手交ノ答

田尻公使

大東亞省

0248

18.2.8
 大東亞省
 支線

電信寫

二上海租界返還ニ關シテハ意見取極中ナル處不致本館參考意見與
田參事官講行セリ(尙別電第三二〇號參照アリ度)
三歐戰會社ノ調整ニ關シテハ別電第三一六號參照
四物資收買機關ニ關スル書方ノ意見ニ關シテハ往電第二四六號參照
五配給及貿易機關等ニ關スル件參照アリ度
南大、北大ニ尋置セリ

大東亞省

(0249)

大東亞省

(0250)

極秘

昭和18 一七五三

主管 支總 (總務)

暗

上海 本省

二月五日 午後發
六日前着

田尻公使

青木大東亞大臣

第三一六號(大至急、別電)

(對支新方針具體實現地案ニ關スル件)

歐戰會社ノ調整ヲ對支新政策ノ第一着手ト爲スコトハ面白カラス等
口蒐荷或給糧種、物資統制等ノ分野ヨリ現實ニ新政策ヲ實施シ中文
那經濟ノ復興並支那側經濟界ノ活動ヲ縮ニ(日本)支那側經濟界人ノ對
日信用力出テ來タリタル際ニ於テ歐戰會社及合辦事業ノ調整ヲ行フ
ヲ順序トス而シテ歐戰會社ノ調整ハ迅速ナル形式主義ニ依ルコト無

電信寫

要再圖(高)

大東亞省

C 0251

電信寫

ク寧口根本的調整ヲ考慮シ其ノ見透シノ上ニ於テ近クノモノヨリ着手スルヲ可トス即チ日華資本構成比率ノ構成變更。華人幹部ノ登用等ノ調整ヲ一律ニ且形式的ニ實施スルコトハ寧口有害

編成ノ觀點ヨリ各會社ノ特殊性（例ヘハ華中鐵業ノ採掘獨占權、恒産會社ノ都市建設獨占權等各會社ノ統制組織トシテノ機能ノ存續方法公共企業ニアリテハ租界ノ監督權トノ關係等）ニ付テハ改メテ檢討ヲ加ヘ且振興會社ノ將來ニ付テモ充分考慮ノ上立案スルヲ要ス

上大、南大ニ轉電セリ

極秘

大東亞省

主管 文總（總總）

昭和13 一七二八

暗 上海 二月五日 後發 本省 六日前着

青木大東亞大臣

田尻公使

第三二〇號（大至急、別電）

（對支新方針具體策現地案ニ論スル件）

一、租界行政權ノ返還ニ付テハ租界地區ニ於ケル中國行政權ノ承認ニ對シ如何ナル程度迄制限スルヤカ問題トナル處右ハ

(1) 租界ヲ中心トスル狭小ナル地區ニ限り強キ制限付キニテ中國行政權ヲ容認スルカ

18.2.8
大東亞省
文總

C 0252

規格-B5 (東京 3.195)

電信寫

要再回

島

極秘

大東亞省

電信寫

(何) 市政府管下全體乃至ハ其ノ中ノ「市街首都全線」ニ亙リ一様ニ比較的弱キ制限ヲ附セントスルカノ二案アリ前者ハ租界ノ自治制度ヲ重視シ後者ハ内面指導ニ重點ヲ置ク考方ト見ルヲ得ヘク從テ(イ)案ハ返還ノ趣旨ニ副ハス又(ロ)案ハ特別市政府ニ對スル内面指導ヲ從來以上ニ強化スル虞アリ結局「市街地區」即チ兩租界、南市、滬西、北部越界路程度ノ地域ニ亙リ一行政單位區トシ之カ行政ニ關シ一面顧問ノ設置等ノ内面指導形式ヲ利用スル外支那人本位ノ市政參與(市參議會)及職責等ニ付日本モ參與スル案ヲ中心トシ市參議會ノ制限(議決權又ハ諮問應答權ノ範圍内容)竝日本人職員ノ配置部門、地位、數等ニ付研究中ナリ

規格-B5 (東東 3.195)

0253

極秘

大東亞省

電信寫

右ニ歸納シ特ニ留意ヲ要スルハ我カ對上海施策上租界返還夫レ自體ノ意義ハ比較的ニ乏シク寧ロ之ヲ契機トシテ且之ニ先立チ華人有力分子ヲ上海ノ經濟復興ニ動員スルコトコソ我方ニ取リ重要ニシテ之カ爲ニハ

(一) 物資搬出入等ノ制限ノ合理的調整等新經濟施策ノ實行ノ他

(二) 現國民政府ト右有力華人トノ間ノ連絡ヲ必要トスヘク特ニ(2)ハ現實ノ問題トシテハ相當困難ナルヘク豫想セララル次第ニシテ返還ノ形式ヲ整ヘントスルノ餘リ兩者ノ間ニ現存スル間隙ヲ忘レ彼等ノ不安ヲ無視シ又正當ナル主張ヲ壓迫スルカ如キコトナキ様充分注意ノ要アリ寧ロ返還後ノ上海市政乃至國民政府内ニ

規格-B5 (東東 3.195)

0254

極秘

大東亞省

積極的ニ是等有力華人分子ヲ動員スル點ニ留意スルコト肝要ト
認ム

三、佛國租界行政ハ事實上佛國人幹部ノミヲ以テ佛國語ヲ使用シ實施
セラレ居ル關係上中國側ノ引繼要求ニ際シ混亂乃至事務停滯ヲ避
クル要アリ一方餘リニ引繼ノミヲ目途トセハ佛國側ノ權益カ一時
的ニモセヨ斷片的ニスルコトトナル危險アリ速ニ適當ナル手段
工部局ノ佛租界行政權關與等）ヲ講シ置ク必要アルヘシ
北大、南大ニ傳電セリ

電信寫

規格-B5 (東東 3.195)

0255

極秘

大東亞省

哈爾濱 一七八九

北京 二月七日發
本管 七日發

青木大東亞大臣

國務公使

第二七三號 (大亞急、極秘、船長符號發)

(對支新方針具體案ニ關スル件)

實業台第一五五號ニ關シ

一、對支新方針ニ基ク具體的施策中天津日本專管居留地對付北京公使
館駐在ノ移管、滄州法權撤廢、鐵道處理等諸件ニ關シテハ中央ノ
方針ニ基キ對北トシテ所要準備ヲ進ムル爲前ニテ處理シテハ專管
居留地對付及公使館移管ニ關シ南京ニテ協議スルコトトナレ
ル案別號第二七二號及第二七八號通り

電信寫

要再回島

0256

極秘

電信寫

尙治外法權撤廢ニ關シテハ目下立案中
 撤廢ニ關シテハ既定方針通り處理ヲ進メ居レリ
 右以外具體的施策中特ニ華北ノ特殊性若クハ特異ノ事態ノ調整整
 理ニ關シテハ廟議決定ノ方針ニ基キ現地ニ於テ速ニ實行スヘキモ
 ノト心得軍備ノ諸般ノ調整ト配合セ具體的實施要領研究中ニシテ
 既ニ一部實施セシムルモノモアル狀況ナリ（右關係諸件ニ關シテ
 ハ實施狀況等隨時中央ニ報告致スヘキモ）貴電合第一五五號末段
 ノ如ク更ニ中央ニ於テ立案方配意願フ迄モ無ク速ニ現地ニ於テ可
 能ナルモノヨリ適時實行ニ移ス方針ナリ）
 蓋當リノ措置ニ關シテハ本使先般上京ノ際御諒解ヲ得置キタル一

大東亞省

0257

極秘

電信寫

月二十一日當大使館決定「對支處理根本方針」基ク措置ニ關スル
 件ニ依リ處理ヲ進メアリ第一期ニ於ケル施策各事項ハ概ネ二月
 七日ヲ期シ實施完了ノ豫定ナリ
 阿爾北政務委員會ノ陣容刷新ニ關シテハ一應三月末迄ト豫定シアリ
 新方針ニ基ク諸施策進行ト配合セ先ツ支那側體制整備ノ要切ナル
 モノアリシニ依リ二月九日ヨリ着手三月末迄ニ續實スル如ク處理
 數度シ
 其ノ一部ハ既ニ電報致シタル迄リナリ
 三「對支處理根本方針」ニ基ク阿爾北施策要綱ハ別紙第一二七號、第二
 七七號ノ通り電報ス

大東亞省

0253

電信寫

中

極秘

皇賜

昭和18

自五一三八〇
至五一三八五
五一三九八

暗

北京
本省

二月七日發
八日前着

大東亞省

青木大東亞大臣

鹽澤公使

第二七四號(大至急、極秘、前長符號發)

(對支處理根本方針ニ基ク華北施策要綱ニ就スル件)

一、對支處理根本方針ニ基ク華北施策要綱(案)ハ

第一方針

第二要領

甲、華北政務委員會ト中央政府トノ關係ノ調整

乙、華北政務委員會ノ政治力強化

0260

極秘

電信寫

大東亞省

右取扱ニ關シテハ當方今後ノ工作ヲ効果ナラシム爲ニ御注意請
フ
上六、南大ニ轉電セリ

0259

電信寫

丙、經濟施策
 丁、日本關係ノ調整
 ニ大別セラレアリ
 尚要領ノ甲ノ諸件ハ一部二月九日ニ實施シ爾餘ノ件モ概ネ三月三十日ヲ期シ實施完了ノ條定ナリ
 三方針左ノ通り
 對支處理根本方針ノ有效適切ナル具現ヲ期センカ爲華北ニ於テハ速ニ華北政務委員會ノ政治力ヲ強化シ地方施政ニ對スル政會ヲ貫徹セシムルト共ニ從來ノ特殊事體ヲ組織的ニ調整整理シ國民政府ノ政治力強化ニ資ス

電信寫

但シ國防上及經濟上ノ要請ニ基ク華北ノ特殊性ハ依然存續スルモ
 尚對支處理根本方針ニ基ク具體的諸施策ハ迅速ニ之ヲ實行シ概ネ七月末迄ニ其ノ結實ヲ圖ルモノトス
 三、要領ノ甲、華北政務委員會ト中央政府トノ關係調整
 華北政務委員會ト中央政府トノ關係ニ就シテハ日華基本條約附屬祕密交換公文(甲)ニ基キ所要ノ調整整理ヲ行フト共ニ相互間ニ嚴密相勉ヲナカラシメ進ンテ親和的雰囲気ノ醸成ヲ圖ルモノトス
 之カ爲速ニ左ノ如ク措置ス(以下各項目ノ措置要領省略)
 (一)華北政務委員會各總署總ノ組織條例ノ制定

電信寫

極秘

上大、南大ニ轉電セリ

大東亞省

0264

電信寫

- (一) 法令ニ關スル調整
 - (二) 司法行政ノ調整
 - (三) 東亞聯盟中諸社會主義民會ノ調整
 - (四) 國旗揚揚ニ關スル制限撤廢
 - (五) 新國民運動促進ニ對スル協力
 - (六) 全國經濟委員會ニ對スル參加協力
- 備考 華北政務委員會ノ管轄區域ノ調整
- (1) 蘇滬地區ノ實質的移管
 - (2) 河南ノ國民政府直接歸屬
- 「註」實施ノ方法並時期ニ就キ尙研究スルコト

大東亞省

0263

大東亞省

0265



昭和18 五一三九九 五一三九六 北京 二月七日發
五一三九七 本省 八日前着
自八一四〇〇至五一四〇六

青木大東亞大臣

鹽澤公使

第275號(大至急、館長符號扱)

(對支處理根本方針ニ基ク華北肅清要綱)
ニ關スル件

要領ノ乙

華北政務委員會ノ政治力強化

華北政務委員會ノ陣容ヲ刷新シ新態勢ニ即應セシムルト共ニ既往ノ政治經濟諸施策並其ノ指導方針ヲ調整シ中央政府並華北政務委員

要再聞

電信寫

大東亞省

0266

會ノ政治力強化政界透徹ヲ圖ルモノトス

一、治安ノ確立

華北政務委員長ノ強力指導下ニ支那側自ら可能地域ノ治安確立ニ任スルト共ニ日本軍ノ作戰討伐ニ膺接シテ武力ノ支援ニ依リ政治力ノ推進ニ努メ速ニ其ノ擔任地域ヲ擴大ス

尙治安確立ニ關スル支那側自強施策ニ對シテハ日本ニ於テ強力ニ之ヲ支援スル爲必要ノ措置ヲ講ス(三月末迄ニ決定スヘク軍ノ十八年度肅正建設計畫ニ膺接スル如ク支那側ノ治安維持機轉ヲ整備スル爲目下研究中ナリ)

三、政治責任確立(要旨)

電信寫

極
秘

大東亞省

電信寫

- (一) 政務委員長ノ統裁力ノ強化
 - (二) 諮詢會議及新民會全聯等ヲ活用シ政治責任ノ所在ヲ明確ナラシメ行政實施ノ適正ヲ期ス
 - (三) 地方政府人事ニ干涉セス
 - (四) 地方補政ニ對スル指導乃至要求ハ作戰警備ニ關スルモノニ限定ス
 - (五) 政會ノ貫徹ヲ助長シ末梢ニテ中絶分斷スルカ如キコトナカラシム
- ニ行政機構ノ整備
- (一) 內務總署ノ組織及權能(特ニ警察權ノ回復)ノ擴充並政務廳長

0267

大東亞省

0268

電信寫

- ノ地位ノ強化ヲ圖ル
- (一) 華北政務委員會ノ地方行政機關ニ對スル政會ヲ貫徹セシムル爲必要ノ措置ヲ講スル(一)ハ組織條例制定ニ際シ處理濟(二)ニ關シテハ日本關係ノ調整ノ外支那側ニ於テハ主トシテ委員會ニ於テ縣長ニ至ル迄地方人事ヲ確實ニ掌握スル方法ニ依ル)
- 四人專ノ刷新
- 華北政務委員會並管下地方行政機關人事ヲ刷新スルノ必要ニ應シ中央政府トノ人事交流ヲモ考慮ス
- 五新民會ニ關スル調整
- 新民會ヲシテ眞ニ支那側ノ組織及運動タラシムル如ク調整スルモ

大東亞省

電信寫

華北治安ノ現況ニ着ミ其ノ確立ヲ見ル迄ハ工作ノ重點ヲ對共民衆
 工作ニ指向シ日本軍ノ作戰警備ニ腐接セシメ日系職員ハ努メテ速
 ニ之ヲ精選整理シ少數適確主義ニ徹シ且治安確立ニヨリ漸次撤去
 ス

六 天津日本租界ノ還附
 七 北京公使館區域ノ移管
 八 治外法權ノ撤廢
 九 敵産ノ處理
 十 其ノ他特殊事象ノ撤廢乃至調整
 十一 支那副官發指導

0269

極

電信寫

和 一三七八
 自 一三七九
 至 一三九八

青木大東亞大臣
 第二七六號 (大至急・極秘・館長符號扱)

(對支處理根本方針ニ基ク華北施策要綱ニ
 關スル件)

要領ノ丙

經濟施策 (本項ハ別ニ軍側ヨリ一應總軍ヲ通シ中央へ報告セル一月
 二十四日附要綱案ヲ更ニ以下ノ如ク修正スルコトトナレルモノナリ)
 差當リ華北ニ於ケル物資ノ獲得及統制並支那側トノ經濟協力促進ニ

大東亞省

0270

電信寫

一、重要物資ノ取得及配分

(1) 華北ニ於ケル緊要ナル國防物資ノ重點的且效率的取得並敵方物資ノ積極的獲得ヲ圖ル

尙棉花油料等ノ取得ニ關シテハ支那側ヲシテ充分協力セシム

(2) 物動物資ノ對日滿供給、現地特定軍需物資並開發資材及邦人ノ生活必需物資ノ取得配分ニ關シテハ既往ノ日本體制ヲ維持シ得ル如ク措置ス

(3) 軍需物資ノ收買價格ニ關シテハ現地ノ實情ヲ考慮シ適正ナラシムルト共ニ收買ニ當リテハ支那側機構ヲ全面的ニ利用ニ努ム

大東亞省

0271

電信寫

二、一般物資ノ集荷及取引

(1) 物資搬出入ノ制限ハ特ニ必要アルモノヲ除キ之ヲ撤廢スルト共ニ一般物資就中現地生産物資ノ集荷及取引ニ關スル各組合等ハ支那人ヲ中心トシテ組織運營セシムルヲ本則トス

(2) 對滿洲、對蒙疆、對中南支トノ一般物資ノ交易ニ關シテモ支那側カ充分ニ活動シ得ル如ク措置ス

(3) 民生ノ維持ニ資スヘキ物資就中食糧ニ關シテハ支那側ヲシテ自ラ之カ確保ノ途ヲ講セシム

但シ現下ノ食糧事情ニ鑑ミ當分ノ間日本側ヨリモ右ニ對シ積極的ニ協力スルモノトス

大東亞省

0272

電信寫

三、經濟協力ノ促進

支那側ノ積極的ナル經濟活動及對日協力ヲ促進シ併セテ華北政務委員會ノ政治力強化ニ資スル爲差當リ左ノ調整ヲ行フ

(1) 合辦會社ニ關スル調整

(イ) 支那法人タル日華合辦ノ諸會社ノ人事及出資ノ割合ニ關シ日本側ノ獨占トナラサル如ク支那側ヲ實質的ニ參加セシム之カ爲爾今新設セラレヘキ會社ニ關シテハ右ノ方針ヲ適用シ既存ノ會社ニ關シテハ右ニ基キ逐次調整ス

(ロ) 華北政務委員會ノ合辦會社ニ對スル監督權ノ貫徹スル如ク措置ス

大東亞省

C 0273

電信寫

(イ) 特殊合辦會社ノ免稅特權等ヲ調整ス

(2) 經濟的役職ノ開放

從來政府要人ノ兼任セル合辦會社並經濟團體ノ主要役職ヲ開放ス

尙經濟的役職ハ日本側ニ於テ特ニ必要トスルモノノ外ハ支那側ヲ以テ充當ス

(3) 企業ノ開放及助成

(イ) 企業ニ關シテハ日本側ニ於テ特ニ必要トスルモノノ外支那側ニ開放シテ其ノ積極的活動ヲ助成スルト共ニ之ニ適應スル如ク邦人ノ不當ナル企業進出ヲ抑制ス

大東亞省

C 0274

大東亞省

0275

同軍管理工場及事業場ノ管理ハ速ニ之ヲ解除シ支那側經營ニ委
シ又ハ日支合辦トナス
南大、上大ニ轉電セリ

電信寫

大東亞省

0276

極密

昭和18 自五一三六五
至五一三七一

暗

北京 二月七日後發
本省 七日夜着

青木大東亞大臣

鹽澤公使

第二七七號（緊急、館長符號扱）

（對支處理根本方針ニ基ク華北施策要綱ニ關スル件）

要領ノ丁

日本側關係ノ調整

中央政府態勢ニ即應スル如ク日本側關係ノ事項ヲ調整シ支那側ノ自
主的活動ヲ促進スル如ク措置スルモノトス

一指導日本人ニ關スル調整（以下各項目ノ措置要領省略）

電信寫

要再回

電信寫

- (1) 省及特別市以下ニ於ケル日本側指導機構ノ廢止
 - (2) 臨時政府ノ辨シタル政府顧問約定ノ廢止
 - (3) 臨時政府ノ辨シタル日系職員ニ關スル調整
 - (4) 大東亞省現地機構ノ整備
- ニ北支開發會社及其ノ關係會社ニ關スル措置
- (1) 支那法人タル北支開發會社及關係會社ニ對スル監督ニ關シテハ支那側ヲシテ積極的ニ開發促進ニ協力シ得ル如ク指導スル方針ノ下ニ右會社ニ對スル行政的監督ハ主トシテ支那側ヲシテ業務上ノ指導監督ハ主トシテ日本側ニ於テ實施スルヲ本則トシ右ニ關スル所要ノ調整ヲ行フ

大東亞省

(0277

電信寫

- (2) 同會社ノ支那法人タル關係會社ニ對スル統制力ヲ確立シ得ル如ク措置ヲ講ス
 - (3) 同會社ヲシテ物動資金等ニ關スル經濟統制事務ヲ一部代行セシム
 - (4) 同會社及其ノ關係會社ニ關スル大東亞大臣ノ監督權ノ大部ヲ大東亞省現地機構ニ委任ス
- (註 支那側ノ監督ニ關シテモ華北政務委員會ニ於テ實質的ニ處理シ得ル如ク措置ス)
- 三、財政ノ指導ニ關スル調整
- 華北政務委員會ノ財政ノ強化ヲ圖ル爲
- (1) 財政收入ノ確保ニ關シテハ日本側ニ於テモ積極的ニ之ニ協力ス

大東亞省

(0278

電信寫

(四) 豫算編成ニ關シテハ日本側ハ作戰警備上支那側ヲシテ負擔セシムヘキ經費等ノ要求ヲ爲ス外豫算編成ノ大綱ヲ內定スルコトニ止メ細部ニ干涉セス

四 在留邦人ノ啓發指導

一般企業及一般物資ノ交易ニ關シ日本側ノ獨占的傾向アル部面ヲ速ニ調整スル爲在留邦人ノ啓發並取締ヲ行フト共ニ韓廢業ニ關シ對策ヲ講ス

南大、上大ニ電セリ

(了)

大東亞省

0279

電信寫

安再回

訂正報

(誼長符號扱)

二月七日附在北京鹽澤公使來電第二七八號(總番 五一四〇八 五一四一二 暗)

第二項ノ(イ)ノ項ヲ左記ノ通修正方電報アリタルニ付可然

記

(イ) 中國側ヲシテ交通衛生ニ關スル施設及風紀秩序ノ取締ニ關シ尠クモ從前ノ程度ヲ維持セシム

二月十一日

大東亞省

0280

電信課

極秘

昭和18 一八九四 暗

上海 二月九日後發
本省 十日前着

大東亞省

0281

青木大東亞大臣

田尻公使

第三五四號（諺長符號扱）

（對支新政策ニ關スル件）

一、對支新政策ハ直接法的ニ國民政府ノ政治力ヲ強化（法權撤廢、租界返還等）スルト共ニ支那經濟ノ復興及民生安定ニ依リ間接的ニ政府ノ實力ヲ發揮センメントスルモノナルモ當地ノ支那人ハ全般的ニハ未タ吾國セストノ態度ヲ捨テヌ加フルニ歐亞戰線ノ影響ヲ受ケ時局ヲ見透シシテ心算ナリ

要再聞
電信寫

大東亞省

0282

電信寫

一、之カ打開策トシテ政治的ニハ速ニ日本側ノ租界返還及法權撤廢ノ
二、委員ヲ任命シ返還ハ遲クトモ三月中ニ實施スル一方課稅問題ニ付研究ヲ進ムルコト肝要ナリ
三、經濟問題ニ付テハ從來ノ經緯ヨリセハ合辦會社ノ調整又ハ事ノ難
難ヨリセハ敵産移管カ先ツ問題トナル筋合ナルモ右ハ何レモ病源
ヲ衝ク根本手術ニ非ス當地トシテハ民食問題ノ根本的解決ト共ニ
一、波經濟ノ復興（農産物ノ蒐荷及輕工業加工品ノ配給並是等ノ移
動制限緩和）ニ重點ヲ置キ三月一杯ニハ流通經濟復活ノ爲假令細
グトモ一筋ノ流ヲ作ルコトヲ必要トシ之ニ依リ經濟活動カ其ノ緒
ニ就キ一般經濟人モ將來ニ對シ曙光ヲ認ムルニ至リ始メテ會社ノ

調整ノ如キハ有意義ニシテ效果的ナル解決ヲ期等シ得ルモノト認
メラル

四右ノ實行策トシテハ上海經濟界ノ指導者ノ發言ヲ促シ其ノ實質ノ
下ニ各種商業公會ヲ活動セシムルノ外ナキ處既ニ周作民(一月
下旬北京ヨリ歸滬セリ)唐壽民、吳震修、葉汝膏、李升白等ヲ主
トスル中華民國經濟研究會設立セラレ之ニ依リテ上海經濟復興ノ
中核點ノ業地出來上リタル一方國民政府トノ關係モ全國經濟委員
ノ任命ニ依リ表面化スルニ至リタルヲ以テ一周ノ辭表提出ニ付テ
ハ心配ニ及ハス)彼等ヲ誘導シ當方トノ連絡指導ノ下ニ逐次各
公會ノ改組活動ヲ促シ^擬キ考ヘナリ

電信寫

0283

五素ヨリ中華民國經濟ノ復興ハ國民政府ノ指導監督ノ下ニ於テ行ハ
ルヘキ違前ナルカ此ノ際國民政府例ヘハ糧食部カ自ラ商賈ニ乘出
スコトハ禁物ナルト共ニ政府各部下上海經濟界ニ對シ統制無キ働
キ掛ヲ爲スニ於テハ上海經濟人ノ活動ハ非常ナル障害ヲ受クヘキ
ナリ此ノ點日本側トシテハ充分ノ關心ヲ以テ事態ノ進行ヲ監視ス
ルコト必要ナリ

六右心組ノ下ニ過日來陳公博、周佛海及梅思平ヲ初メ周作民等トモ
懸談ヲ重ネタルガ何レモ前記者ヘ方ニ同意見ニシテ此ノ際上海ニ
於ケル問題ハ政治ヨリハ經濟ニ重點ヲ置クヘキコト日本側ハ支那
側ノ自主ヲ認メツツモ引續キ總ユル協力ヲ與ヘラレタキコトニ付

電信寫

0284

電信寫

テハ各人トモ意見ノ相違無シ本官トシテハ右方針ニテ引續キ支那
側官民トノ接觸ヲ重ネ差當リ一被經濟復興ニ重點ヲ置キ努力スル
考ヘナリ
北大、南大へ轉電セリ

大東亞省

0285

極秘

上海租界行政權返還要領（大使館案）ニ對スル
所見

一八・二・九（方監司）

現在上海租界地區ニ於テ認ラルル高度ノ社會發達ニ全支ヲ通シテ他
ニソノ例ヲ見サルモノト言フヲ得ヘキモノナルカ、其ノ主タル原因ハ
從來上海租界地區ニ於テノミ見ル事ヲ得タル高度ノ自治ニ在リト考ヘ
ラル
尤モ從來ノ高度自治制ノ原動力タリシモノハ、中國ノ國家主權ヲ無視
シ之ト全々無關係ニ且、之ヲ強力ヲ以テ排除シツツ中國ニ侵入シ來レ
ル米英的帝國主義資本主義ナルヲ以テ、斯ノ如ク中國國家主權ヲ無視
シ中國領土ノ保全ヲ危カラシムル非合法ナル自治制ハ、ソレカ高度ナ
レハ高度ナル程、新對支處理方針ノ趣旨ニ背馳スルモノニシテ、此ノ
種自治制ハ現在考慮ノ余地ナキモノト考ヘラル
然レ共、從來ノ高度自治制ノ根底ニアリシ主義如何トハ一應別個ニ、

興亞院

自治制其自体カ上海租界地區ニ實セル社會的、政治的變化發達ノ狀況
ヲ見ルニ

一、高度自治制ノ精神ニ基ク最モ能率ヨキ行政機關

與論ト公民的良心ニ指導サレタル吏員ノ素質、能力
之等ト密接ナル關係アル吏員ノ待遇

各種施設ノ公月生ト妥當性

及ヒ之等ニ對スル租界住民ノ絶對的信賴

税制、財務、警察、物資統制等ノ諸制度ノ高度ノ發達

工場、公共事業監督能力

公有財産ニ關スル事項、消防、公共施設、衛生施設、道路等ニ關ス
ル發達整備

等行政各般ニ亘ル事項ノ高度ノ發達

二、及ヒ之等ト緊密ナル關聯アル一般市民ノ公民的良心ノ成長、彼等ノ
生活スル地域ノ自治政治ニ對スル訓練

興亞院

三 租界政治全般ニ對スル華人及華人資本ノ信頼
四之等ト表裏一体ヲナシテ發達シ來レル經濟狀態一般
ハ全支ヲ通シ他ニ類例ヲ見サルモノナリ
而シテ今、從來中國主權ニ加ヘラレタル侵害ヲ除去シ、中國ノ主權ノ
尊嚴ヲ回復シテソノ中央政府政治力ヲ育成強化スル爲上海租界地區行
政權返還ヲ考慮スルニ當リ留意スヘキ點アリト考ヘラル、左ノ通
一 我々カ之ヲ好ムト好マサルトニ不拘、一般民衆ハ時ノ中央政權ニ無
關心ナル傾向強ク、中央政權ヲ寧ロ厄介ナル存在ト考ヘ勝チナリ
二 特ニ上海ヲ根據トスル華人及華人資本ニハ彼等カ從來享有シタル恣
意的ナル高度自治制下ニ自由ナル活躍ヲナシタル經驗アリテ、右ノ
傾向ハ相當強キモノアリ
三 今次對支處理方針ノ目的カ中央政府ノ政治力強化ヲ通シ、中國人ノ
責任ト創意トヲ刺戟活用シテ、一層緊切ナル中國ノ戰爭協力ヲ確保
シ、戰爭物資ノ供出ヲ増大セシムトスルニアル限り前項華人及華

興亞院

0083

人資本ト中央政府トノ間ニ存スル間隙ヲ一概ニ無視シ、華人及華人
資本ト中央政府トノ乖離、反目ヲ招來スルハ國府育成強化、中國戰
争協力ノ確保ノ趣旨ニ反スル事トナリ策ヲ待タルモノト言フヲ待ス
依ツテ將來上海租界地區ニ設置サルヘキ行政機構トシテハ前述政
的社會的及經濟的素地ヲ充分考慮尊重シテ國民政府ノ完全ナル把握
下ニ近代支那民族主義ノ理想タル立憲的自治制ヲ布ク事トシ、非合
法的恣意的ナラサル高度市民自治政治下ニ華人有力者及華人資本其
他ノ土着資本ヲ總動員シ、國民政府育成強化及一層高度ナル中國ノ
戰爭協力獲得ノ目的ヲ達シ得ル如ク利導スル事コソ孰ルヘキ最モ優
レタル策ナラスヤ
依ツテ

興亞院

0089

ス
又上海佛租界ハ佛國政府專管ノ下ニ發達セル社會ニシテ、概ネ上海共同租界ト同様ノ狀態ニアリト考ヘラルル處、帝國カ虹口地區ヲ確保シタル際蘇州河以南ノ共租地區カ如何ナル地位ヲ示シ又、蘇州河以南ノ共租地區劃定後現佛租地區カ如何ナル狀況ニアルカヲ考慮スル時共佛兩租界ノ處理ハ是非トモ不可離ノ一体トシテ措置スル原則ニテ進ム要アルヘシ
依ツテ
上海佛租界處理ハ別個ノ案件トシテ處理シ別個ノ行政區域ヲ考慮スルハ適當ナラサルノミナラス其ノ要モナシ
佛租界處理カ現在ノ佛國政府ノ地位ヨリ輕々ニ論ン待サルハ勿論ナルモ速ニ現地行政技術的問題解決ノ觀點ヨリ
各種連絡會議ノ設置
連絡委員ノ任命

興
亞
院

0292

各種行政技術ノ統合
公共事業ノ各種規格ノ統一
共同計算ニヨル業務遂行
ノ目標ニ向ツテ促進スル事ヲ要スヘク、又將來ノ措置トシテハ行政區域行政機構、人的構成、行政技術等ニ於テモ極力佛租界トシテノ特異性ヲ解消セシムル事ヲ方針トスルヲ要ス
現在及將來ノ上海租界地區ニハ好ムト好マサルトニ不拘事實トシテ獨伊瑞等ノ非租界國家ノ官廳、國民、權利、利益、營業等ノ國際的性格カ存在シ、特ニ佛租界ヲモ考慮ニ入ルル時ハ「租界行政權返還ノ形式論理的整備」ノミノ要求ニ依リテハ一概ニ之ヲ默殺シ得サルモノアルヘシ、更ニ又日華ノ關係自体モ本來國際關係ナル事ニ思ヒテ致シ、從來上海カ發達シ來レル所以ノモノカ上海地區ニ於ケル國際的資本、人的資源ノ活躍ニヨリ將來ニ於テモ、共

興
亞
院

0291

共榮圈内ニ於ケル上海ノ地位ヨリ依然變化ナカルヘキ事ヲ考ヘ、日獨伊經濟協定ノ趣旨ヲモ併セ考慮シテ上海租界地區ニ或程度ノ國際性ヲ殘存セシメ、之ヲ利用スルヲ可トセサルヤ、即日華力互ニ直接併立スル形式ヲ執ルヨリモ、更ニ或程度ノ第三國の性格ヲ導入シ、均立タサル行政機構ヲ考慮シ彼等ノ經濟的協力ヲモ確保シツツ帝國所期ノ經濟的目的ヲ達スル様措置スヘキモノト考ヘラ

從ツテ
日本人經濟顧問ノ採用、日本人諮問參議會參議ノ任命等排他的劃込ヲナン、從來ノ苦キ歴史カ示ス如ク、排日ノ原因ヲ作ル事ナク、少クトモ樞軸國及佛國程度ヲ含ム顧問團又ハ參議團ヲ考慮シ、右顧問團又ハ參議團中ニ於テ帝國カ指導的地位ヲ占メ、國際性ヲ利用スル如キ方向ニ進ムヲ可トスヘシ

興亞院

0292

第二、具体的意見（其ノ二参照）

興亞院

0293